

## 「第2回 佐賀県立大学(仮称)協力事業所交流会」を開催しました

令和 11 年 4 月の開学に向けて準備を進めている佐賀県立大学(仮称)の「協力事業所交流会」を2月2日にホテルグランドはがくれで開催しました。

会場には、現在登録されている協力事業所のうち約 60 社、約 100 名の皆さまに加え、佐賀県立大学の学長予定者であり、専門家チームリーダーの立教大学 山口和範教授、専門家チームの慶應義塾大学 飯盛義徳教授、<sup>いさがい</sup> 叡啓大学 早田吉伸教授が参加しました。



第 1 部の様子



専門家チームリーダー 山口教授

第 1 部の前半は、山口教授が登壇し、『地域に愛され、ともに成長する大学を目指して』というテーマで講演しました。県立大学のカリキュラムのイメージや学びの特色などについて、説明を行いました。

また、第 1 部後半には、様々な分野で活躍する5つの協力事業所の代表者に登壇いただき、県立大学に期待することや、県大生とともにチャレンジしてみたいことなど、それぞれの立場から思いを語っていただきました。



佐賀学園高等学校  
校長  
青木 様



株式会社 EWM  
ファクトリー  
執行役員 VP  
石橋 様



大和産業株式会社  
代表取締役  
岩瀬 様



株式会社学映システム  
代表取締役  
岡村 様



佐賀県専修学校  
各種学校連合会  
会長  
加藤 様

第2部では、立食形式による交流会が行われました。山口知事のあいさつの後、慶應義塾大学の飯盛教授の乾杯の音頭から始まり、専門家チームや参加者同士が、活発に意見交換を行い、交流を深めました。

参加した事業者からは「事業者側も話したいことを話せる場になっている」「先生方の熱意が伝わった」「この時代に大学を作る意義がわかった」「自分たちも大学の一部になっていきたい」「若者向けの施策もセットでやるとより効果があるのでは」「この交流会を今後もぜひ続けてほしい」などの声がありました。



第2部 交流会の様子



専門家チーム 飯盛教授



専門家チーム 早田教授



第2部参加者の集合写真